

溝口健二の映画 I

— 日本映画史 —

講 師 = ^{オクムラエイジ}奥村英司 (本学短期大学部准教授)

時 間 = 13:00 ~ 14:30

受講定員 = 20 人

受講料 = 7,500 円

スケジュール

- ① 5月 7日 (木) 戦前の作品 1 浪華悲歌
- ② 5月14日 (木) 戦前の作品 2 祇園の姉妹
- ③ 5月21日 (木) 戦前の作品 3 祇園の姉妹 (つづき)
- ④ 5月28日 (木) 戦前の作品 4 残菊物語
- ⑤ 6月 4日 (木) 戦前の作品 5 元禄忠臣蔵
- ⑥ 6月11日 (木) 戦前の作品 6 元禄忠臣蔵 (つづき)

講座内容

日本映画史を代表する溝口健二監督作品を、前後期 6 回ずつの配分で鑑賞していきます。前期は、戦前の松竹時代の作品を 4 本とりあげる予定です。山田五十鈴の女優としての評価を決定づけた『浪華悲歌』『祇園の姉妹』や、討ち入りシーンのない異色の『忠臣蔵』などを取りあげていきます。

講師プロフィール

東京大学大学院博士課程中途退学。専攻は古代日本文学・メディア文化論。